

グローバルにいがた

from NY

知人のニューヨークシティマラソンの応援がきっかけで6年ほど前から走り始め、年に3、4回のフルマラソンを走っています。寒さも和らいだ3月の週末、ニューヨーク(NY)では春待ちが焦がれた多くのランナーが、中心位置するセントラルパーク(CP)に集まります。朝方走っているとキツキツが本をつづき音が聞こえ、くらくら自然豊かな森もあり、普段の仕事の忙しさを忘れさせてくれます。園内はいろいろな距離のコースがあり、一番長い距離は1周10キロに及びます。舗装されているため走る人、自転車の人、散歩や観光をしている人など、さまざまな人が集まります。また、園内にあるメトロポリタン美術



3月18日にセントラルパークで開かれたニューヨークシティハーフマラソン

CPにランナー集う

館の北西に、周囲約2.5キロのジャクリン・ケネディ・オナシス貯水池があります。ジャクリンはケネディ大統領の夫人。彼女がここを走っていたことから名付けられました。CPでは、ニューヨーククロードランナーズという団体が、年間を通して数回からフルマラソンまで40ほどのレースを開催しています。各レースには意味があります。スには意味があります。比較的多いのがチャリティーレース。やはり宗教上、クリスマス精神に富む国ゆえでしょう。ここ数年、日米文化交流として「ジャパン・ラン」というレースが開催され、ことしは11年になります。スタート時には米国歌に続いて、日本



吉田 理子さん
＝新潟市出身＝

の国歌も演奏されます。昨年はゲストランナーに、土佐礼子選手と浜井陽子選手が招かれたり、東日本大震災後の開催でしたので募金を行ったりしました。参加者4万7千人、200万人の大声援が途絶えることがない世界最大規模の市民マラソンとしても有名なニューヨークシティマラソンのゴールもCPです。



国際交流拠点から



新潟日報社が開設した米・ニューヨーク、ブラジル・サンパウロ、中国・上海の国際交流拠点などを通じ、海外で暮らす本県関係者から現地の様子をリポートしてもらい、毎月第1日曜日に紹介します。また、新潟日報ホームページにも記事を掲載し、感想や意見を受け付けています。



小野塚 淑子さん
＝村上市出身＝

人生は分からないものです。「1年間勉強したら、大好きな新潟に戻って英語を使った仕事に就く」。そんな思いで故郷を後にしたはずが、留学先のオーストラリアで知り合ったブラジル人男性と結婚。2人の子宝にも恵まれ、ことしは11年になります。

よく「ブラジルで好きなものは何」と聞かれますが、私は迷うことなく朝市と答えます。こちらでは「feira」と言います。私が住むサンジョゼ・ドス・カンボスはサンパウロから東に90%の人口63万人の街ですが、街の

思い出す村上の朝市

あちこちで週に数回、朝6時から昼まで開かれます。子どもを学校と習い事に行かせていざ出発。feiraには新鮮な野菜や果物、顔なじみが集まる。スーパーにはない魅力です。feiraでは色とりどりの果物や野菜を目にします。パッションフルーツ、キウイフルーツにジャックフルーツ…日本ではお目にかかれないものもたくさん。鮮やかな原色が並んでいるのをながめるだけでパワーをもらえそう。立ち止まるとほほ笑んで「食べていいかな?」。そんなやりとりがうれしい。

その隣には香辛料やハーブ、アンチョビー、ピクルスにチーズ、サラミや塩漬の牛肉。「ブラジルは移民で成り立っている国なんだ」と思い知らされます。移民文化がうまくブラジルに定着し融合した様子を、feiraが証明しているのです。

今回は5月14日掲載予定

from ブラジル



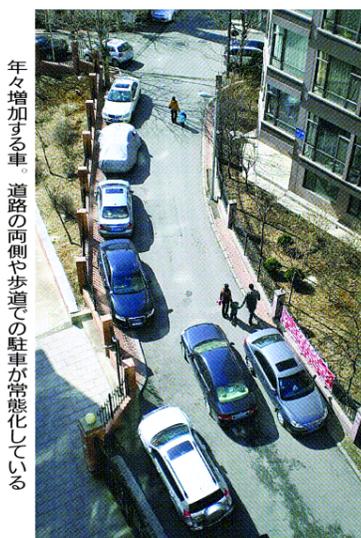
ブラジルに来た当初は言葉(ポルトガル語)に慣れず、feiraでの買い物でも苦労しました。相手の言っている値段が分からず高額な紙幣を出してしまい、店の人が「そんなにいらさないよ」と言われたこともしばしば。でも、人々がとてもフレンドリーで助かりました。初対面なのに、何十年来の友達のように話しかけてきます。

feiraにはこんにやくや豆腐など日本の食べ物も売っています。子どもの頃に行った村上の朝市を思い出すのはそんな時。日本が恋しくてセンチメンタルになりますが、ブラジルの人の情と、さんさんと降り注ぐ太陽が私を励ましてくれるのです。

私のfeira好きは、故郷と出合える場所だからなのかもしれません。(小野塚さんは国際結婚をしてサンジョゼ・ドス・カンボスで暮らしています)写真＝色とりどりの果物が並ぶfeira(3月、ブラジル、サンジョゼ・ドス・カンボス)

from 大連

大連にきた1000年代初めころ、市内の交通事情はものごたなものでした。残飯集めのロバ車がよくよると往來してましたし、信号などは見つけるとのほろが難しかったのでした。当時タクシーといえはロシア製オムカ、ラダ、ルーマニア製ダチア、ポンド製ポロネーズが主で、それも相当年季が入っており、乗って



年々増加する車。道路の両側や歩道の駐車が常態化している

街変貌あふれ返る車



岩田 聖明さん
＝糸魚川市出身＝

アを閉めたら、外に落ちてしまったこともありまして。数も現在よりは少なくなりました。残飯集めのロバ車がよくよると往來してましたし、信号などは見つけるとのほろが難しかったのでした。当時タクシーといえはロシア製オムカ、ラダ、ルーマニア製ダチア、ポンド製ポロネーズが主で、それも相当年季が入っており、乗って

この10年物の物価上昇増えしました。特に2000年になってからは、タクシー料金5年ぶりに掛かるとも聞かれます。便利さだけを見れば、00枚前後のナンバーが交通局から交付された。市内のいたるところで車であふれ返る感じが、歩行者にとっては、歩行者も含めて、交通マナーは次第に改善されてきていると感じています。ですが、いかにせん文化の成り立ちがどうしても一定の時間が必要となります。中国では他の主要都市でも事情は同じです。ちなみに上海ではナンバープレートの発行は毎月限定8千枚。それも3万8千円前後(約50万円)で販売されているとのこと。これは中国産小型車1台を購入できる金額になります。(岩田さんは大連で日本企業のサポートを行うフイールドアンドロックフイールド社の社長をしています)

新潟県越後湯沢 湯沢ICより車で約10分 客室330室 温泉自慢の子育て応援メガリゾートホテル!

新潟県民限定! 最大10大特典付きプラン! 7,777円

特典内容!! 夕食はステーキ、カニ、エビが食べ放題!!

※平日・日曜日はお日にちによりステーキ、カニ、エビ食べ放題付の和食御膳となる場合がございます。

子供平日 700円! 休前日も 7,000円! 土曜日は 8,888円

期間:平成24年4月8日(日)～7月13日(金)の宿泊まで
 ※4/28・29・5/3・4・5は除外日とさせていただきます
 料金:大人/平日・日曜 7,777円、休前日 8,888円※5名以上のご予約は全日程 7,777円
 ※小学生・幼児/100円 ※休前日は1,000円
 ※金額はお一人様1泊2食の料金です(消費税込・入湯税別)0～2歳無料
 ※中学生以上1泊につき150円の入湯税がかかります
 ※1名様ご利用の場合は平日・日曜 9,800円、休前日 10,800円
 ※チェックイン 15:00/チェックアウト 11:00
 ※お日にちによりステーキ、蟹、海老食べ放題付の和食御膳となる場合がございます。(土曜日は除きます)

毎週土曜日は!
約60種類の和洋中ディナーバイキング
ステーキ!お寿司!カニ!エビ!

4月14日より
スプリングフェスタ開催予定!

GWもお得なプランをご用意!
 携帯からもご予約いただけます!
 携帯からのネット予約も10大特典付!

「新潟日報掲載プラン」とお申込み下さい! 予約受付時間 / 9:00-19:00

025-787-7002 **ご予約ページ!**
<http://www.angel-g.co.jp/niplan/>

子育て応援メガリゾートホテル
エンゼルグランディア越後中里
 〒949-6103 新潟県南魚沼郡湯沢町土樽4707-1